

まちづくり交付金 事後評価シート
多奈川小島地区

平成20年12月

大阪府岬町

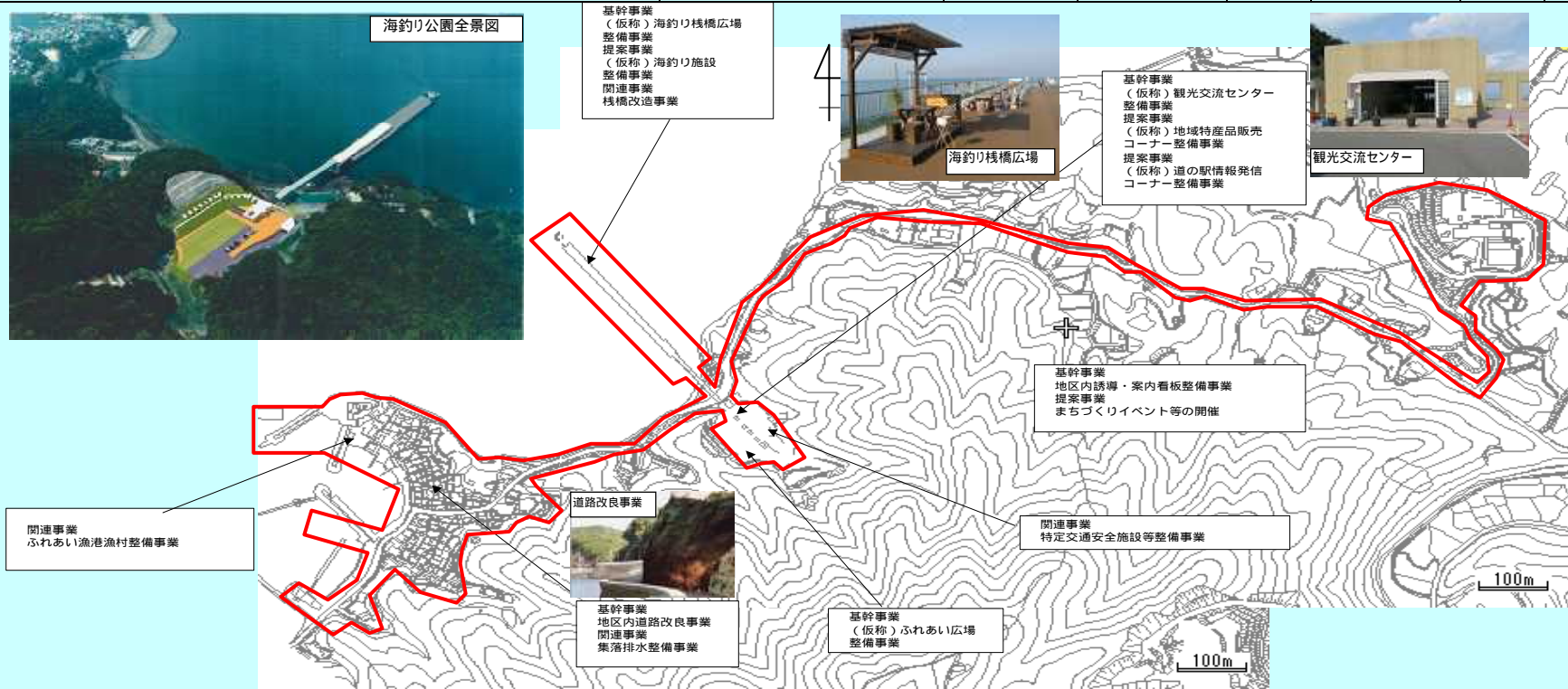
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府		市町村名	岬町		地区名	多奈川小島地区			面積	18ha				
交付期間	平成18年度～20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	208.2 百万円	国費率	0.399						
1)事業の実施状況	事業名														
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(町道小島海岸線外3路線)、地域生活基盤施設(海釣り桟橋広場、ふれあい広場、地区内誘導・案内看板)、高次都市施設(観光交流センター)												
		提案事業	海釣り施設整備事業、地域特産品販売コーナー整備事業、まちづくりイベント等の開催												
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし												
		提案事業	なし												
	新たに追加した事業	基幹事業	なし												
提案事業		道の駅情報発信コーナー整備事業							道の駅、の登録要件に必要な道路情報システムを含む情報発信コーナー整備を追加。		なし				
交付期間の変更	当初	平成18年度～20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響											
	変更	-													
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値								
	指標1	小島地区を訪れる観光客	千人/年	77	H17	100	H21	-	110		あり	海釣り施設、観光交流センター等の整備により、海釣り公園が開園した結果、小島地区を訪れる観光客数が増えた。	H 21年5月頃		
	指標2	小島地区住民の満足度	%	15.0	H17	35.0	H21	-	48.7		あり	道路整備、ふれあい漁港漁村整備(関連事業)、集落排水事業(関連事業)により、生活環境が改善され、地区住民の満足度が上昇した。	H 21年6月頃		
	指標3										あり				
	指標4										あり				
指標5										あり					
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度 ¹⁾	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値								
	その他の数値指標1	小島地区の地域の活性化	%	-			-	49.4				海釣り公園の開園により、新たな就労の場ができるとともに、観光客が増加したことにより、地区住民の評価が得られた。	H 21年6月頃		
	その他の数値指標2	小島地区住民のまちづくり活動への関心	%	-			-	63.7				海釣り公園周辺の海岸清掃やイベントの実施により、地区住民のまちづくり活動への関心が高まった。	H 21年6月頃		
その他の数値指標3	海釣り公園の満足度	%	-			-	78.7				整備途中のアンケート調査であったが、公園の利用のしやすさや職員との親切な対応が、利用者の評価に繋がった。				
4)定性的な効果発現状況	テレビ、新聞、雑誌など多くのメディアに海釣り公園が取り上げられ、海釣り公園のホームページへのアクセス件数が1年間で100万人を超えるなど、小島地区や岬町のPRに貢献した。 ・地元小学校の釣り遠足やファミリーフィッシング大会が行われるなど、多くの子どもが来園し、子どもが海に触れ合える場として利用されている。 ・海釣り公園と健康ふれあいセンターの共通利用券を発行することにより、観光客が回遊し、観光客町内レクリエーション施設のネットワークが形成された。														
5)実施過程の評価	実施内容														
	モニタリング		なし				実施状況				今後の対応方針等				
							都市再生整備計画に記載し、実施できた								
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
住民参加プロセス		海釣り公園の整備にあたり、地元自治体や漁業組合のメンバーによる検討会議を設けて、整備内容の検討を実施。				都市再生整備計画に記載し、実施できた				海釣り公園の運営について、行政、指定管理者、地元自治体、漁業組合のメンバーで構成する(仮称)運営検討委員会を立ち上げ、地元と共存、共栄できる公園運営を行う。					
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
持続的なまちづくり体制の構築		・海釣り公園の整備内容の検討を行ったメンバーが中心となり、岬町小島地区まちづくり推進協議会を設立。 ・推進協議会が中心となり、海釣り公園の海岸清掃や公園に木製テーブル・ベンチを設置した休憩スペース造りなど地域の魅力づくりを実施。				都市再生整備計画に記載し、実施できた									
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				推進協議会の活動が、地区全体に広がるように支援を行う。 推進協議会に良好な公園の環境づくりに協力をいただく。					
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2 - 2 地区の概要

多奈川小島地区(大阪府岬町) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: 豊かな自然環境を活かした地域の活性化 目標1: 磯遊び・魚釣り客を集客することで、地域の活性化を図る。 目標2: 豊かな自然環境に配慮した地域の基盤整備により、生活環境の向上を図る。	小島地区に訪れる観光客	単位: 千人/年	77	H 17	100	H 21	110	H 20
	小島地区住民の満足度	単位: %	15	H 17	35	H 21	48.7	H 20
		単位:		H		H		H
		単位:		H		H		H
		単位:		H		H		H



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 海釣り施設や観光交流センター等の整備により、観光客が増加し、地域が活性化したが、今後、道の駅のオープンに伴い、駐車台数の増加が予想され、駐車場の確保が必要になる。 道路、漁港、集落排水整備等により、地域の基盤施設が改善され、住民の満足度が上昇した。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の更なる増加 豊かな自然環境を活かしたイベントの実施や地域の魅力を伝える情報発信の強化、駐車場の増設等の利便性の向上を図り、観光客の更なる増加と地域の活性化を図る。 海釣り公園の魅力の維持 海岸・海中の清掃や稚魚放流等により海岸・海中環境の保全に努めるとともに、漁業資源の保持・育成のための取り組みを行う。 生活環境の維持・向上 公共施設の整備により改善された生活環境の維持・向上を図るため、住民の清掃活動や集落排水への接続促進を進める。